

事務事業実績測定調書

10317030001	メセナひらかた会館施設維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	65.まちの価値を高め、集客と賑わいを創出する文化芸術拠点施設として総合文化施設を整備し、優れた文化芸術にふれる機会を提供するとともに、多くの市民が文化芸術活動を行うことのできる環境づくりを進めます	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1992(H04)年度		～		
根拠法令等	枚方市立メセナひらかた会館条例・枚方市立メセナひらかた会館条例施行規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	メセナひらかた会館の利用者が施設を安心して安全快適に利用でき、文化活動等が活性化される。				
事業概要	平成18年度より指定管理者制度を導入、民間事業者のノウハウの活用により、市民サービスの向上と経費の削減を図っている。2019年度～2020年度の2年間、京阪ビルテクノサービス(株)が指定管理者として管理運営を行っている。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合 【決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	—	—		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.36	0.45	0.35
正職員数	0.36	0.45	0.35
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,835	3,578	2,806
正職員人件費(換算額)	2,835	3,578	2,806
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	81,891	103,241	95,847
■事務事業の総計(千円)	84,726	106,819	98,653
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	20,963	21,149	15,455
その他	0	0	0
一般財源	63,763	85,670	83,198

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	<p>令和元年度の施設利用実績 会館開所日数 293日 利用区分 879 施設専用使用 5,453件 個人共用使用利用者数 15,807人</p> <p>※改修工事及び新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休館による一部使用休止日有り。</p>	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	<p>メセナひらかた会館については、枚方市総合文化芸術センター条例において、同センターの別館として位置付け、両施設の管理・運営を一体的に行うとしており、今後、総合文化芸術センターの所管課等と調整し、施設管理を引き継ぐ予定である。</p>	

事務事業実績測定調書

10420010001	勤労市民会活動補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	20.いきいきと働くことのできるまち	
	取り組みの方向	74.就職困難者に対する就労支援をはじめ、地域の実情に応じた新たな雇用機会の創出など、雇用対策の充実に取り組みます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2006 (H18) 年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	中小企業等において、従業員が共済給付事業や福利厚生事業等を受けることができる。				
事業概要	勤労者の福祉の向上を図るため、市内の中小企業や商店で働く従業員等を対象に個々の事業所で行うことが困難な共済給付事業や、福利厚生事業等を実施する特定非営利活動法人 枚方市勤労市民会の運営に対し補助金を交付する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標				
指標の説明	会員数				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位
目標(予測)	-	1,834	1,834	-	
実績	1,834				

人

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.23	0.23	0.20
正職員数	0.23	0.23	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,811	1,829	1,603
正職員人件費(換算額)	1,811	1,829	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	12,590	12,577	12,584
■事務事業の総計(千円)	14,401	14,406	14,187
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	14,401	14,406	14,187

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	生活習慣病検診補助や講習会、文化鑑賞会、各種チケットの斡旋やバスツアーなど、勤労者のための福利厚生事業を行う枚方市勤労市民会に対し、補助金を交付した。	
今後の方向性	廃止	
具体的な 今後の取組方策	勤労者の福祉を図る観点から、補助金を交付してきたが、段階的に減額し、令和3年度をもって廃止する予定。	

事務事業実績測定調書

10420010003	北河内地域労働者福祉協議会負担金交付事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	20.いきいきと働くことのできるまち	
	取り組みの方向	74.就職困難者に対する就労支援をはじめ、地域の実情に応じた新たな雇用機会の創出など、雇用対策の充実に取り組みます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1998 (H10) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	北河内地域の組織労働者及び中小未組織労働者の福利厚生が充実している状態。				
事業概要	北河内地域における勤労者の福祉活動を推進し、様々な事業を実施している、北河内地域労働者福祉協議会に対し、北河内7市が応分で負担金を交付している。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市共催事業参加者数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	140	140	140	140		
実績	121					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.15
正職員数	0.20	0.20	0.15
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,203
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,203
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	365	365	365
■事務事業の総計(千円)	1,940	1,955	1,568
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,940	1,955	1,568

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	86.43%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	働く女性の輝きセミナー(開催日7月27日)、チャリティー・ゴルフ・コンペ(開催日10月9日)、地域交流ボウリング大会(開催日11月26日)等を実施。 共催事業である囲碁将棋大会(開催日9月14日、15日 参加者数121名)等を実施。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き負担金を支出すると共に、事業の支援を行う。	

事務事業実績測定調書

10420010009	多重債務等相談事業補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	20.いきいきと働くことのできるまち	
	取り組みの方向	74.就職困難者に対する就労支援をはじめ、地域の実情に応じた新たな雇用機会の創出など、雇用対策の充実に取り組みます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2005(H17)年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	多重債務や労働に関する悩みが解決し、勤労者等の生活の質の向上が図られている状態。				
事業概要	生活再建に向けた債務整理に関する多重債務相談事業や、いわゆるブラックバイトなど長時間労働に関する職場でのトラブル等の労働相談事業を実施している北河内地域労働者福祉協議会に対し、補助金を交付する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	当相談事業で解決できなかった事例は弁護士に相談するため、弁護士相談率の減少を目指す。 【算出式: 弁護士相談件数/相談件数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	15	15	13		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.15	0.15	0.15
正職員数	0.15	0.15	0.15
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,181	1,193	1,203
正職員人件費(換算額)	1,181	1,193	1,203
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,300	1,300	1,300
■事務事業の総計(千円)	2,481	2,493	2,503
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,481	2,493	2,503

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	令和元年度の多重債務等相談実績 ・相談件数:50件、弁護士紹介件数:3件 うち、労働相談:16件、多重債務相談:34件(電話相談含む延べ件数)	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	近年の相談実績等を踏まえ、令和2年度より相談日について、従来の週2日から週1日に変更している。今後の相談件数及び効果を踏まえ、事業の方向性を検討する。	

事務事業実績測定調査

10421020001	技能勤労者表彰事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	76.中小企業の競争力強化のため、経営基盤の強化を図るとともに、産業技術や製品などを広く発信することで、市内産業の振興を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1970 (S45) 年度		～		
根拠法令等	枚方市技能勤労者表彰要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	技能勤労者の社会的地位の向上と技能水準の向上が図られている状態。				
事業概要	各種業種団体に被表彰候補者の有無について照会するとともに、広報ひらかたにより被表彰候補者の推薦を募集。被推薦者を枚方市技能勤労者表彰審査会において選考し、表彰式を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	被表彰者数の累計					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	992	1,009	1,018	1,028		
実績	1,001					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	6.41	6.50	0.25
正職員数	0.41	0.50	0.25
非正規職員数(計)	6.00	6.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	6.00	6.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,285	4,024	2,061
正職員人件費(換算額)	3,228	3,976	2,004
非正規職員人件費(計)	57	48	57
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	57	48	57
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	9	35	43
■事務事業の総計(千円)	3,294	4,059	2,104
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	3,294	4,059	2,104

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	101.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>より多くの技能勤労者を表彰するため、新たな対象職種での推薦募集を行った。また、従来どおり市内の業種団体への案内、広報ひらかたへの掲載を行うとともに、新たに関係機関の広報誌へ掲載を依頼し、被表彰者の副賞として記念ステッカーを作成する等、積極的にPRを行った。 13名の技能勤労者を表彰し、被表彰者については、表彰後、広報ひらかたにて公表した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	より多くの技能勤労者を表彰するため、積極的にPRを行っていく。	

事務事業実績測定調査

10629030006	市民憲章普及啓発事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	96.市民からの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題などを市民と共有し、連携・協力を図りながら、まちづくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1971 (S46) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民憲章が広く市民に普及し、市民憲章に掲げる市民道徳、生活規範が確立されている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 本市市民憲章の普及啓発のための各種啓発活動 市内25か所に設置されている憲章板・碑の修繕 枚方市民憲章を推進する会の運営委員会の開催への協力。 <p>※枚方市民憲章を推進する会は、市民団体をはじめとする各種団体から選出されたメンバーからなる団体で、市の実施する市民憲章の普及啓発に対し、市民の立場から提言し、協力、連携を図っている。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市民憲章の認知度					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	50	60	70		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.20
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	133	174	51
■事務事業の総計(千円)	1,708	1,764	1,654
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,708	1,764	1,654

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	<p>「NPOフェスタ」「ひらかた祭り」に参加し、市民憲章の普及啓発を行った。 市内25か所に設置されている憲章板・碑の破損の有無を確認したが、当該年度においては破損は見られなかったため修繕は行っていない。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市民憲章板の管理及び市民憲章啓発事業を実施する。	

事務事業実績測定調査

10630010001	NPO活動支援事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名	NPO活動応援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2007 (H19) 年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民やNPO、市民団体等の市民活動が活性化される。				
事業概要	<p>1. NPOサポート事業 市民やNPO、市民団体等の市民活動の活性化を促進するため、サブリ村野を拠点に市民活動の情報を収集・発信し、相互の情報交換や人材育成を図る。</p> <p>2. NPO活動応援基金補助事業 市民・法人等からの寄付金の受け皿となる枚方市NPO活動応援基金を原資として、市内のNPO法人へ補助金を交付することにより自主的な市民活動の推進を図る。</p> <p>3. NPO情報発信イベント事業 特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センターが行う、市内のNPO団体等が日頃の活動を広く市民にPRするためのイベント「NPOフェスタ」とサブリ村野NPOセンター利用団体のPRやメンバー拡大を図るため、利用団体の公開講座を行う「サブリ村野学校」に対して補助金を交付し、市民活動の活性化を図る。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市民やNPO、市民団体等の市民活動の拠点であるサブリ村野の利用率 【算出率: 利用時間枠数/利用可能時間枠数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度		
目標(予測)	—	45	50	55	単位	%
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	6.71	6.70	0.80
正職員数	0.71	0.70	0.80
非正規職員数(計)	6.00	6.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	6.00	6.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	5,705	5,690	6,614
正職員人件費(換算額)	5,591	5,566	6,414
非正規職員人件費(計)	114	124	200
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	114	124	200
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	21,650	20,614	20,676
■事務事業の総計(千円)	27,355	26,304	27,290
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	5,860	4,944	2,912
一般財源	21,495	21,360	24,378

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	<p>1. NPOサポート事業 サブリ村野NPOセンターを拠点として、HP・広報誌などによる情報発信を行う「情報発信事業」や、講座・講習会の実施を行う「学びの広場事業」、NPO、事業者及び行政等との協働事業のコーディネート等を行う「交流促進事業」などを実施した。</p> <p>2. NPO活動応援基金補助事業 市民などから寄付金を積み立て、登録されたNPO法人に対し補助金を交付した。(令和元年度 8団体、補助金交付額2,911,697円)</p> <p>3. NPO情報発信イベント事業 「ひらかたNPOフェスタ2019」を9月8日に開催し、46団体が出展、約4,000人の参加があった。 サブリ村野学校は、60回の講座が行われた。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市内のNPOを支援する中間支援組織である、特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センターと連携して事業を実施し、さらなる市民活動の活性化を図る。	

事務事業実績測定調査

10630010002	コミュニティ活動事業(補)		
測定年度	2019(R1)年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名	校区コミュニティ活動補助金交付事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1990(H02)年度		～		
根拠法令等	枚方市校区コミュニティ活動補助金交付要綱、枚方市地域づくりデザイン事業補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	校区コミュニティ協議会の主体的な活動により、安全で魅力あるまちづくりの推進及び地域住民の連携の促進が図られている状態。				
事業概要	校区コミュニティ活動補助金は、地域の特色を生かした弾力的な運用が可能な補助金と、青色防犯パトロール活動の用途に特化した補助金との二段構えの補助金で、校区コミュニティ協議会へ交付している。 地域づくりデザイン事業補助金は、地域住民が様々な地域づくりのアイデアを出し合い、校区コミュニティ協議会がその実現に向けて主体的かつ持続的に行う活動に対して支援を行う補助制度である。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	さらなる地域活動の活性化が図られた校区数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	校区
目標(予測)	—	45	45	45		
実績	45					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.14	1.00	1.07
正職員数	1.05	0.98	1.05
非正規職員数(計)	0.09	0.02	0.02
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.09	0.02	0.02
■人件費総額(千円)	8,448	7,830	8,455
正職員人件費(換算額)	8,268	7,792	8,418
非正規職員人件費(計)	180	38	37
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	180	38	37
■直接経費(千円)	54,617	53,857	54,159
■事務事業の総計(千円)	63,065	61,687	62,614
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	63,065	61,687	62,614

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>校区コミュニティ活動補助金については、より地域の自主性を尊重し自立した活動を促進する観点から、2019(R1)年度より、特別事業のうち自主防災活動及び小地域ネットワーク活動について、両事業の実施を補助金交付の条件とした上で、各校区のニーズに応じて柔軟に活用できる「基礎額」に移行する見直しを行った。</p> <p>2019(R1)年度、校区コミュニティ活動補助金の実績は、45校区への補助金総額54,159,200円</p>	
今後の方向性	改善	
具体的な今後の取組方策	校区コミュニティ活動補助金および地域づくりデザイン事業について、現状の課題検証を行い、地域の意見を聞きながら、制度見直しに向けて取り組みを進める。	

事務事業実績測定調査

10630010003	コミュニティ連絡協議会運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1997 (H09) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	枚方市コミュニティ連絡協議会の運営をより円滑に行うことで、市内における共通の地域課題の共有化を図るとともに、地域住民の連携、安全・安心で魅力ある地域づくりが推進されている状態。				
事業概要	校区コミュニティ協議会の自主的な活動を支援し、地域の活性化に資する活動を行うことにより、地域住民の連携を促進し、安全・安心で魅力ある地域づくりを推進することを目的として組織された枚方市コミュニティ連絡協議会の事務を市民活動課で行い、その運営に対し支援を行っている。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	地域住民の連携、安全・安心で魅力ある地域づくりの推進のため活動を実施した団体数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	団体数
目標(予測)	—	46	46	46		
実績	46					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.85	0.91	0.86
正職員数	0.85	0.85	0.80
非正規職員数(計)	0.00	0.06	0.06
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.06	0.06
■人件費総額(千円)	6,693	6,871	6,524
正職員人件費(換算額)	6,693	6,758	6,414
非正規職員人件費(計)	0	113	110
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	113	110
■直接経費(千円)	2,791	2,828	1,645
■事務事業の総計(千円)	9,484	9,699	8,169
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	2,400	2,400	1,100
一般財源	7,084	7,299	7,069

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>45の校区コミュニティ協議会それぞれで活発な活動が実施された。また、枚方市コミュニティ連絡協議会では、原則月1回、校区コミュニティ協議会等に行政等の情報を提供するとともに、年25回の会議(総会1回、役員会5回、臨時役員会2回、校区代表者会議4回、ブロック会議13回)を開催し、各団体間での情報・意見交換が行われた他、地域住民の連携が促進された。</p> <p>また、行政情報等の提供(主に回覧・掲示用)を各校区コミュニティ協議会に毎月郵送にて行った。</p>	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	<p>校区コミュニティ協議会の活動の充実のため、枚方市コミュニティ連絡協議会の運営を支援していく。</p> <p>なお、校区コミュニティ協議会への情報提供については、非接触による感染予防と、役員の負担軽減、災害時も含め迅速な情報提供を目的にICTの活用を検討する。</p>	

事務事業実績測定調査

10630010004	サブリー村野NPOセンター施設維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名	NPO活動応援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2013(H25)年度		～		
根拠法令等	枚方市立サブリー村野NPOセンター条例、枚方市立サブリー村野NPOセンター条例施行規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	サブリー村野NPOセンターを利用するNPOその他の市民団体が施設を安心して安全快適に利用でき、市民活動の場が充実している状態。				
事業概要	<p>【施設概要】 所在地:村野西町5-1 開設年月日:平成25年4月1日 建物面積:956.6㎡ 建物構造:鉄筋コンクリート造 3階建</p> <p>元村野小学校の耐震化やバリアフリー化などの工事を実施し、施設の一部をNPOその他の市民団体の活動の場として提供し、市民団体の主体的な活動を支援するため、「サブリー村野NPOセンター」として、平成25年4月にリニューアルオープンした。サブリー村野NPOセンターの施設は、一時利用室(7室)、長期利用室(7室)、貸しロッカー等を備えており、施設利用に係る窓口業務等を特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センターに委託している。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.61	0.60	0.65
正職員数	0.31	0.30	0.35
非正規職員数(計)	0.30	0.30	0.30
再任用職員数	0.30	0.30	0.30
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,774	3,862	4,335
正職員人件費(換算額)	2,441	2,385	2,806
非正規職員人件費(計)	1,333	1,477	1,529
再任用職員人件費(換算額)	1,333	1,477	1,529
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	9,192	13,086	10,045
■事務事業の総計(千円)	12,966	16,948	14,380
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	4,442	4,587	3,593
その他	0	0	0
一般財源	8,524	12,361	10,787

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	—
事務事業の実績	<p>令和元年度のサブリ村野NPOセンター各施設利用実績 ①一時利用室(7部屋):利用件数3,900件、平均利用率42.9% ②長期利用室(7部屋):利用月数61ヶ月(延べ月数)</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大に伴う一部使用休止。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	サブリ村野NPOセンターを利用するNPOその他の市民団体が施設を安心して安全快適に利用できるように、施設設備の保守点検を実施し、補修が必要な個所が発見された場合は、適切な補修工事等の実施に取り組む。	

事務事業実績測定調書

10630010006	ボランティア表彰事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1995 (H07) 年度		～		
根拠法令等	枚方市ボランティア表彰要領				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民によるボランティア活動の促進が図られている状態。				
事業概要	ボランティア活動を行っている団体や個人の労をねぎらい、今後の活躍を期待し促進するために市長表彰を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市が関わるボランティア参加事業の活動件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	1,850	1,900	1,950		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.23	0.26	0.44
正職員数	0.23	0.22	0.40
非正規職員数(計)	0.00	0.04	0.04
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.04	0.04
■人件費総額(千円)	1,811	1,825	3,290
正職員人件費(換算額)	1,811	1,749	3,207
非正規職員人件費(計)	0	76	83
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	76	83
■直接経費(千円)	65	107	39
■事務事業の総計(千円)	1,876	1,932	3,329
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,876	1,932	3,329

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	ボランティア活動を通じて、社会への貢献やその功績が顕著な個人・団体に対してボランティア表彰を実施(25個人、5団体)。	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	ボランティア活動をされているより多くの方を積極的に表彰し、その労をねぎらうことにより、ボランティア活動を促進するため、現在の表彰基準である活動年数10年以上を5年以上に緩和する見直しを行う。	

事務事業実績測定調書

10630010008	市民公益活動補償保険事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1984 (S59) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民団体等が安心して市民活動を実施することができる。				
事業概要	校区コミュニティ協議会・自治会(参画団体及び枚方市コミュニティ連絡協議会を含む)及び市民団体の日本国内における日帰りの公益活動(子ども防災キャンプについては宿泊を伴う活動も含む)時に発生した損害賠償責任事故及び傷害事故について補償する市民公益活動補償保険の団体登録、事故発生時の受付及び保険会社への報告を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	登録団体数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	団体
目標(予測)	745	745	750	755		
実績	748					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.53	0.57	0.87
正職員数	0.40	0.40	0.70
非正規職員数(計)	0.13	0.17	0.17
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.13	0.17	0.17
■人件費総額(千円)	3,410	3,501	5,924
正職員人件費(換算額)	3,150	3,180	5,612
非正規職員人件費(計)	260	321	312
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	260	321	312
■直接経費(千円)	3,081	2,964	2,333
■事務事業の総計(千円)	6,491	6,465	8,257
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	6,491	6,465	8,257

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.40%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	登録団体数748団体、事故報告件数28件(内訳:傷害保険28件、賠償責任保険0件)	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市民公益活動の一助となるよう継続して実施する。	

事務事業実績測定調査

10630010009	自治会館建設等支援事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1970 (S45) 年度		～		
根拠法令等	自治会館建設等助成金交付規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	自治会活動の拠点である自治会館の整備が促進され、自治会活動の活性化が図られている状態。				
事業概要	<p>「自治会館建設等助成金交付規則」に基づき、自治会が行う、会館整備に係る工事等の経費に対して助成金の交付を行う。</p> <p>住宅開発等により市が寄付を受けた集会所用地のうち、集会所が未だ建設されていない用地について、除草等の維持管理を行っている。</p> <p>住宅建設等開発行為について、一定の基準を定め開発者に対して集会所用地の提供、集会施設の建築、及び自治会への加入促進を協議、指導する。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	活動の拠点となる自治会館の整備による地域活動の活性化が図られた自治会の数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	-	10	10	10		
実績	7					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.65	0.66	0.76
正職員数	0.65	0.65	0.75
非正規職員数(計)	0.00	0.01	0.01
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.01	0.01
■人件費総額(千円)	5,118	5,168	6,013
正職員人件費(換算額)	5,118	5,168	6,013
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	35,878	21,221	10,826
■事務事業の総計(千円)	40,996	26,389	16,839
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	7,200	0	0
一般財源	33,796	26,389	16,839

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	<p>自治会館建設等助成制度では、建替え 2件、土地賃借 1件、耐震診断 1件、の合計 4件の助成を行い、集会所が未だ建設されていない用地の管理として、5カ所の用地について、除草作業を行った。 また、住宅建設等開発行為に対する対応として、集会施設設置の協議・指導を1件、集会施設の完了検査を3件実施した。</p>	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	<p>市民の生命と財産を守るとともに、共助・協働の推進を図る観点から、老朽化の進む自治会館の建設助成制度の見直しに向けて検討を進める。令和2年度に、自治会館の現状および整備に関するニーズ調査を行い、その結果と、本市の「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応方針」で、自治会館が災害時の避難所として活用するための方策に取り組むことが示されたことも踏まえ、見直し内容の検討を行う。 また、集会所が未だ建設されていない用地については、除草作業等にかかる維持管理経費を削減するため、地域の意向を踏まえた有効活用の方策を検討する。</p>	

事務事業実績測定調査

10630010010	自治会掲示板交付事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1987 (S62) 年度		~		
根拠法令等	自治会掲示板の交付に関する要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	地域広報が充実し、地域住民相互の交流や活動の促進が図られている状態。				
事業概要	「自治会掲示板交付要綱」に基づき、原則として1会計年度に1自治会1枚を配布するもの。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	掲示板が配置されている自治会の割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	-	90	90	90		
実績	86					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.25	0.25	0.25
正職員数	0.25	0.25	0.25
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,969	1,988	2,004
正職員人件費(換算額)	1,969	1,988	2,004
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	638	1,280	673
■事務事業の総計(千円)	2,607	3,268	2,677
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,607	3,268	2,677

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	令和元年度(2019年度)は30枚交付した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	掲示板の交付を補助し、地域住民相互の交流や活動の促進を図る。	

事務事業実績測定調書

10630010014	特定非営利活動法人設立認証等事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名	NPO活動応援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的の事務事業
事業期間	2012 (H24) 年度		~		
根拠法令等	特定非営利活動促進法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	特定非営利活動法人の設立認証等を行うことにより、団体の運営が安定し、市民活動が活性化する。				
事業概要	法人の設立認証等に係る相談業務と特定非営利活動促進法に基づき、特定非営利活動法人の設立認証、設立後の法人に対する事業報告書受理、立入検査、改善命令等の事務を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	市内の特定非営利活動法人数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	法人
目標(予測)	—	115	120	125		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.50	0.55	0.65
正職員数	0.50	0.50	0.60
非正規職員数(計)	0.00	0.05	0.05
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.05	0.05
■人件費総額(千円)	3,937	4,070	4,810
正職員人件費(換算額)	3,937	3,976	4,810
非正規職員人件費(計)	0	94	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	94	0
■直接経費(千円)	7	15	9
■事務事業の総計(千円)	3,944	4,085	4,819
国庫支出金	0	0	0
府支出金	1,868	2,261	1,483
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,076	1,824	3,336

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>特定非営利活動法人の設立認証等の事務が、平成25年1月より大阪府から権限移譲され、法人の設立認証等に係る相談業務と設立認証、設立後の法人に対する事業報告書受理等の事務を開始した。令和元年度は、法人の設立認証5件、定款変更認証1件、事業報告書等の受理94件、解散届出受理2件など計102件を処理した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>引き続き、特定非営利活動の健全な発展を促進するため、特定非営利活動法人からの事業報告書の提出をはじめ、各種申請・届出の処理・受理業務を円滑に行うとともに、あわせて監督・指導事務を的確に行う。</p>	

事務事業実績測定調査

10630010034	協働のまちづくり推進事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名	協働によるまちづくりの推進	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2016 (H28) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民や市民団体、NPO、事業者など多様な主体の協働によるまちづくりが推進されている。				
事業概要	地域と行政が一体となって協働のまちづくりを進めるため、平成28年度に、地域に市職員を派遣する「地域担当職員制度」を導入し、枚方市コミュニティ連絡協議会の東部・中部・南部・北部の4つのブロックに職員を派遣して、校区コミュニティ協議会との信頼関係を深めながら、地域の公共的課題の解決に向けた活動に取り組む。また、行政とNPOとの意見交換会をひらかた市民活動支援センターと協働して実施する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	多様な主体との協働による事業件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	170	180	190		
実績	188					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.95	0.90	0.80
正職員数	0.95	0.90	0.80
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,480	7,156	6,414
正職員人件費(換算額)	7,480	7,156	6,414
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	129	109	35
■事務事業の総計(千円)	7,609	7,265	6,449
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	7,609	7,265	6,449

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	<p>地域担当職員制度については、17名の職員が枚方市コミュニティ連絡協議会の東部・中部・南部・北部の4つのブロックに4～5名ずつ職員を派遣し、校区コミュニティ協議会との意見交換を通じて、地域の実情把握や地域との信頼関係構築等のに取り組んだ。また、NPOとの意見交換については、ひらかた市民活動支援センターの登録団体(のべ13団体)と地域の公共的課題に関する考え等について、意見交換会を3回実施した。</p> <p>東部ブロック3回、中部ブロック3回、南部ブロック4回、北部ブロック3回、NPOとの意見交換3回</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	協働によるまちづくりを一層推進していくため、引き続き取り組みを進めていく。	

事務事業実績測定調書

10999990008	市民活動課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500350	市長公室市民活動課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営が円滑に進む。				
事業概要	課の運営事務				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.13	1.28	1.45
正職員数	1.05	1.02	1.20
非正規職員数(計)	0.08	0.26	0.25
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.08	0.26	0.25
■人件費総額(千円)	8,428	8,601	9,620
正職員人件費(換算額)	8,268	8,110	9,620
非正規職員人件費(計)	160	491	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	160	491	0
■直接経費(千円)	70	108	112
■事務事業の総計(千円)	8,498	8,709	9,732
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	6
その他	0	0	0
一般財源	8,498	8,709	9,726

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	市民活動課における行政事務及び庶務事務については、円滑かつ適正に執行した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	事務連絡等により情報を的確に入手し、適正な処理に努める。	